

工業「工業技術実践」(選択科目)	単位数	3単位
	学科・学年	繊維科・第3学年

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	<p>1 産業現場における実際的な知識や技術・技能に触れることで、学校における学習との関係について生徒の理解を促進させるとともに、学習意欲を喚起させる。</p> <p>2 生徒に自己の職業適性や将来設計について考える機会を与え、主体的な職業選択や高い職業意識の育成を図る。</p> <p>3 教師や保護者以外の大人と接する機会を与え、異世代とのコミュニケーション能力の向上を図る。</p>
使用教科書・副教材等	自作プリント

2 学習計画及び評価方法等

(1) 学習計画等

学期	学 習 内 容	月	学 習 の ね ら い	提出物
1 学期	1 事前指導 2 企業実習	4	・事業所の選定を行い、年間計画を理解する。	報告書等
		5	・希望事業所で技術・技能の習得を行う。	
		6	・希望事業所で技術・技能の習得を行う。	
		7	・希望事業所で技術・技能の習得を行う。	
2 学期	3 事後指導	8	・企業実習のまとめを行う。	報告書等
		9		
		10		
		11		
3 学期		1		
		2		

実習・課題研究との集中型授業体系で実施するため、半期の実施体系となる。

(2) 評価の観点及び内容

関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の将来を考え、資料収集や調査を行い意欲的に仕事に取り組んでいるか。 ・産業現場実習の意義をより高度に理解し、積極的に取り組んでいるか。
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・産業現場の状況に応じて、主体的に努力目標を立てることができているか。 ・指示された業務を理解・判断してしっかりと仕事に専念しているか。 ・作業の状況を適切な専門用語を用いて正確に報告することができるか。
技 能	<ul style="list-style-type: none"> ・産業現場において自己を律し、適切な態度と行動を示すことができているか。 ・仕事を通じて業務に必要な技術や技能を身につけることができたか。
知 識 ・ 理 解	<ul style="list-style-type: none"> ・職業資格の意義を理解し、取得に必要な知識・技術を体得しているか。 ・勤労の厳しさ、責任の重さが理解できているか。 ・社会人として必要な知識や社会常識を身に付けることができたか。
<p>・学年末の成績は、上記4つの観点を含めた企業の評価、自己評価、学習態度、体験活動状況、記録ノートなどの提出物、出席状況などにより総合的に評価する。</p>	

3 確かな学力を身に付けるためのアドバイス

- ・産業現場での実習は、特に安全面に気を付け、所期の目的を達成できるよう努力してください。
- ・先生または指導者の話をよく聞き、自分から質問する等積極的に行動してください。